



広報

なかつえ

〈人口と世帯〉

8月末現在

()内は前月比

人口 1,890人(+6)
 男 939人(+1)
 女 951人(+5)
 世帯数 558戸(±0)

〈行事〉

〈9月〉

20~29日……………地区行政懇談会
 28日……………臨時村議会
 30日……………小学校運動会

〈10月〉

10日……………球技大会
 21日……………鯛生剣道大会

84/

9月号

No.243

高齢者の知恵と経験

表 1

長寿ベスト30

S 59.9.15現在

〈敬称略〉

1	川 辺	矢野サキヲ	93
2	市ノ瀬	隈 カツノ	92
3	栃原	魚形 トラ	92
4	黒 谷	栗原 寿市	91
5	川 辺	石貫 竜市	91
6	鯛 生	長谷部キク	90
7	池 田	森脇千代一	90
8	丸 蔵	大賀 リエ	90
9	黒 谷	清水 壺作	90
10	丸 蔵	猪野 司	89
11	栃原	高木トシノ	89
12	野 田	川野 顕義	89
13	八 所	合谷 ミカ	89
14	田ノ原	石貫 ミキヨ	88
15	黒 谷	清水 ツ子	88
16	田ノ原	栗原 シズ	88
17	丸 蔵	猪野 到	88
18	〃	猪野サグヨ	88
19	スグレ	高木 元雄	87
20	鯛 生	田島 常次	87
21	八 所	清水 ウラ	87
22	吉 原	栗原 ナツ	87
23	二 又	清水 サメ	87
24	丸 蔵	猪野イソノ	87
25	辛 味	杉野 寛吾	87
26	宮 田	栗原 千ヨ	86
27	下 切	宮本 豊	86
18	市ノ瀬	齊藤 彦市	86
29	〃	清水 秀吉	85
30	〃	坂本 市次	85

九月は敬老の日があります。敬老の日でなくとも高令者の方々を大切にすることは当然なのですが、なぜか日ごろは忘れられているような感じを受けます。時がたてばいずれは全ての人が高令者になるわけですので、老若男女全ての人が高令者について考え、対応することが必要となることと思います。私たちはそれぞれの立場で、それぞれ対応していかなければなりません。そこで、今月は敬老の月ですので、そのことについて考えてみたいと思います。

高い高齢者の占める割合

中津江村の高令者は昭和五十五年国勢調査によると全人口の十九・四%を占めています。これは県の十一・七%、日田郡の十五・五%を大きく上回るものです。また、前回調査と比較する

と表2のとおり、高令者だけ増加していますが、若年層は極端に減少しています。このような状態の中で高令者の占める役割は他市町村よりも大きいものと思われれます。八月末の住民基本台帳人口によると表3のとおりになります。これは四地区別及び七十歳以上の人口構成

表ですが、①と②のパーセントイジを比較してみると①よりも②のパーセントイジが低ければ、本村においては若い人が多く、その逆であると高令者が多いということになります。野田、川辺地区は若い人が多いのに対し、丸蔵、鯛生地区では高令者が多くなっています。とはいってもこの狭い本村ですので、このような比較をもってうんぬんいえないと思います。

表1の長寿ベスト三十をみると、最高令者は女性は矢野サキヲさん、男性は栗原寿市さんです。三十人の内訳は男性十四人、女性十六人でほぼ半分ずつ占めています。また地区別にみると野田地

高齢者の役割は？

区二人、川辺地区十五人、丸蔵地区七人、鯛生地区六人となっています。

若い人が多いということが即活発である。意気揚々としているということはできません。それは多いことにこしたことはありませんが、高令者がいてこそ成り立つものがほとんどといっても過言ではありません。若者はとかく夢みがちで時には無謀であり、それが若さの持つ特権といえますが、それに対して高令者には経験に裏打ちされた思慮深さや冷静にものごとを見極める目があります。

敬老を考える!?

=大切にしたい

表2 国勢調査人口構成比較

	0~14	15~24	25~64	65歳以上
昭和50年国調 1,140人 中津江村	536人 25.6%	113人 5.3%	1,153人 53.9%	338人 15.8%
昭和55年国調 1,805人 中津江村	317人 17.6%	94人 5.2%	1,043人 57.8%	351人 19.4%
昭和55年国調 日田郡 18,522人	3,824人 20.7%	2,150人 11.6%	9,674人 52.2%	2,874人 15.5%
昭和55年国調 大分県 1,228,913人	151,980人 12.4%	276,390人 22.5%	656,142人 53.4%	144,240人 11.7%

こうした高令者ならではの持ち味や特徴を家庭や社会でもっと役立たせてほしいものです。

アメリカのある社会学者は、高令者には三種類の役割があるといっています。その一つは、職業上の役割や家庭での親の役割などのように、年をとるとだんだん小さくなっていく役割です。

二つめは、投票の義務と社会のことに関心を持ち

つづけることなどのように年をとっても変わることのない役割です。

そして、三つめが、年をとってから新しく生まれてくる役割です。民芸品作りなどの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動などはこの三番目の役割といえると思います。

第三の役割——この役割こそ社会が必要としている高令者ならではの役割なのです。

高令者の できることを!!

あなたの家庭では「もう年なんだから……」とか「そんなことをさせては申しわけない」などといったいりません。これは高令者の行動に制約を加えしまうことになりがちです。

これでは高令者の方も「もう、隠居だから」「出しゃばりだと思われる」などといった引つ込み思案になってしまいます。

「能あるタカは爪をかくす」ということわざがあります。知識や技術は人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。高令者が自分の知識や技術は「たいしたことではない」と思っている、周りの人からみると価値があるかもしれない。家庭や社会での役割を自ら見出すとともに周りの人たちも共に見出し、いきいきと行動できるようにしたいものです。

従前は育児、漬物など高令者から指導してもらって

覚えていたのです。が現在は見聞きしたり、書物から修得し、なかには間違ったこともしているようです。

夫婦水いらずとか親子水いらずとかいう風潮はそれなりに評価する面はあるものの親夫婦、子夫婦と同居も目に見えない価値が数多くあります。

高令者のもつ、知恵と経験を生かすよう心がけたいものです。

表3. 中津江村住民基本台帳人口 (S59.8.31)

	野田地区	川辺地区	丸蔵地区	鯛生地区
①台帳人口 1,808人	286人 15.8%	686人 37.9%	424人 22.8%	412人 22.8%
②70歳以上 251人	34人 13.5%	84人 33.5%	62人 24.7%	71人 28.3%

敬老の日に想いつ

―各年代の方から―



おてつだい

丸蔵小一年
かじわらやすひろ



ぼくのうちにはおじいちゃんとおばあちゃんがいます。

ぼくは、ときどきおじいちゃんとおばあちゃんのかたたたきをしたり、おふろでせなかをあらってあげたりします。
おてつだいの時も、たとえばおじいちゃんが、うしにえさをあげるときに、運ぶのをてつだったり、おばあちゃんがはたけしごとをするときには、くさとりをしたり、きゅうりやなす

びをとるのをてつだったりします。

ぼくがてつだってあげると「ありがとう」といってとてもよろこんでくれます。よろこんでにこにこしているかおが、ぼくはだいすきです。
おてつだいをしたあとはとてもきもちがいいです。

これからいつもより、たくさんおじいちゃんやおばあちゃんのおてつだいをしようとおもいます。
おねえちゃんにまけないくらいたくさんしようとおもいます。
おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでもげんきでながいきしてね。

長生きしてね おばあちゃん

鯛生小一年
梶原 佐保

おばあちゃんは私がいなかつたら一人だった。

なぜかという、今年の四月におじいちゃんが病気で死んだからです。おじいちゃんが死んだとき、おばあちゃんはとてもさみしそうでした、しばらくこしがいたくなつて病院へ行っていました。
それで、おばあちゃんがかわいそうだなあと思つて、



今はいつしよにすんでいます。私はそれでもおばあちゃん、じいちゃんがいなくなつたのでやつぱりさみしいだろうなあと思つています。ただ、私たちがいて少しはおばあちゃんも楽しいのかなあと思つています。
ところで、おばあちゃんには私にすぐ何でもたのみま

ゆつくり休んで 長生きを

川辺小六年
宮成 和子

私のじいちゃんは、前、心ぞうが悪いといつて、入院しました。

私は、その時「じいちゃんだいじょうぶかな。死んだらダメだよ、」と、心の中で、つぶやきました。
もし、死んだら……と考えるとこわくなって、むねがしめつけられたように苦しくなりました。
時々、病院に見まいに行きました。

す。ときどきあまりたのむので、いやになって「うーん、せれれん。」と言つたりします。
するとお母さんに「てつだわんかい。ばあちゃんは今、こしがいたいとばい。」とすぐにしかられるので、しかたなくやります。
だけど、私はやつぱりおばあちゃんが大好きです。もつともつと長生きして、二百歳ぐらいまで生きてほ

しいと思つています。
そして、これからはおばあちゃんにいろいろなまれでもしてやろうと思つています。そうすればおばあちゃんもとても喜んでこしもいたくなくなり、元気になつて、もつと長生きをすると私は思つています。
長生きしてね。
おばあちゃん。



そして、よくなり、たいいんした時はホツとしました。ところが、今度はひぎに水がたまつたといつて、また病院に行つてしまつたのです。お母さんが「足がいたくて、歩けんらしい」といいました。
でも、今はすっかりよくなつています。
じいちゃんはよく「こし

がいたい。」とか「足がいたい」とかいつています。畑仕事などを無理してがんばっているからだと思いません。たまにはゆっくり休んで、病気をしない強い体になってほしいです。そして、いつまでも元気で長生きしてもらいたいです。

約束

津江中三年

松本 美貴



私には八十四歳になる祖父がいる。祖父は私のことを大変かわいがってくれている。が、時々、口ぐせのように「じいちゃん、死んだ方がいい。はよう死のうごたろ。」というのである。そんなふうにいる時、祖父がどんな気持ちなのか、

なぜそういうのか、私には理解できない。だが、私は私なりに祖父が淋しいのかと思いついてみるのである。そこで「そげなこついつたらだめばい。保育園の約束はどうなる？」と私はいう。すると、祖父はいつも決って「そうね、じいちゃんも頑張つて長生きせなね。」というのである。保育園のころの約束とは、私が大人になって、車の免許を取り、祖父を乗せてドライブしてあげるから長生きしてね。」という約束である。私と祖父との間では、その約束がつい昨日のことのように生きているのである。だから、私は祖父からの言いつけられたことはできる限りやっている。もちろんその報酬はあるけれども、私は気弱な祖父よりも、やっぱり元気な祖父の方が何倍も好きだ。「じいちゃん、きつと車に乗せてあげるからね。約束は忘れんでね。」と、私はいつも心の中でそういつている。

今日も元気に頑張つて

川辺

片桐 留美(19)



敬老の日に思うことは、と聞かれるとなぜか幼いころの自分を思い出します。私が小学生のころ、川辺の子ども会で、当時は子どもが多かったので、いろんな行事を行なっていました。花火大会、きもだめし、ゴミ拾いなど。また9月15日はおじいさん、おばあさんに手づくりの花の名札を作つてあげていました。毎日、遅くまで踊りや歌の練習をしては、喜こんでくれるかな、とその日を楽しみにしていました。でも、敬老の日になると、いっしょになつて踊つたり、歌つたり、あの時のうれしさがなぜか昨日のことのように

思われます。

最近ではゲートボールが、おじいさん、おばあさんの一つの楽しみになつてきているようです。朝早くから夕方遅くまで、コツン、コツンとボールをたたく音が聞こえてきます。また、ステイックをかついで道を歩いているおじいさん、おばあさんを見かける

平和な日々を

藤蔵

川内 紀子(35)



この世に命を貸り受けて生き、生かされている私たち、日々はめまぐるしくすりぬけていきます。世の中がどのように変わろうと、合理的になろうと、どうにもならないことがあります。それは、私たち生きている者は年をとつていかねばならないということです。成人というピークに立ち、老人になる自然の法則をさけることはできないのです。敬老の日は永い人生を筆舌につくしがたいものを背

と「今日も元気に頑張つて」と声をかけたくなります。私は幼いころからおじいさんおばあさんたちにお世話になつています。でも、今度は私がおじいさんたちを大切にする番だと思つています。おじいさん！おばあさん！いつまでも体を大切に、元気に長いきしてください。負い歩きつづけている日本中の老人の祝日です。敬意を表わす日であるとともに、私たちがいつの日か老人になったときのことを考えてみるべき日でもあるのではないのでしょうか。合理的なインスタント食品に、車社会で歩くことのない私たちは足腰は弱く今の年配の方のように長生きはできないのかもしれない。また、産児制限とかで明る

い子どもの声は少なく、めんどろをみる者もなく、ほそぼそといたわり合うような灰色の世界を想像します。人は文明を生み文明に滅びるとか、核の足音がヒタヒタとのびよる今日、いろいろないえばきりのないことですが、今のところ平和

毎日が敬老の日

川辺

鷹野喜千代(42)

年に一回、敬老の日を国民の祝日と定めて、老人の方々の慰労を兼ねた催し等をあちこちで、見聞きします。

会場ではお祝いの酒、肴がふるまわれ、みんな一年間の再会に、青春時代の思い出に花が咲きます。本当に何もかも忘れ、生き生きとした顔を見るとき年輪の皺があっても、心の中には皺がないんだなあ、と、私の心が和みます。

しかし、再び家庭に帰ったらどうでしょうか。みんながみんな、あの会場ではつらつとした顔があるで

です。この平和の中で多くの老人の方がすこやかに、一枚一枚、日々を束ねてほしいものです。そして、先々も平和で敬老の日を迎えることのできる世であつてと願いたいものです。



でしょうか。中には家族から煙たがられている人もいるのではないのでしょうか。

現代は夫婦と子どもだけの核家族家庭となり、老人の果してきた役割を若い人は知らなさすぎるのではないのでしょうか。また、自分一人で大きくなり、子の親となったつもりでいるのではないのでしょうか。

老人の方は永年社会に貢献し、現在の日本の、また世界一の長寿国となる基盤をつくったのです。

このことを常に肝に命じ、敬老の日だけを祝うのではなく、毎日を敬老の日としたいものです。

老人の方にお願ひします。今からも今日までつちかつてきた知識、経験を私たちのため、社会のために提供してください。

そして、人生の名言「長生きするには、ゆつくりと生きることが必要である」のことわざのように一刻一瞬を充実しながら生きがいのある人生を過していただきたいものです。

よいおばあちゃんになるために

柿ノ谷

赤星 ゆり(49)

私たち婦人会は毎年敬老会のお手伝いをさせていただいておりますが、どんな催し物をしたら、老人の方々に喜んでもらえるか、頭を悩んでいます。なかなか難しいものです。ですが、当日、みなさんのとても楽しそうに喜んでくださる顔と元気そうな姿をみると、私たちの気持ちが伝わった



ことを心からうれしく感じます。

やがては私も今と逆の立場になります。どんなお婆ちゃんになるのかと今から気がかりです。

最近、みたこと、聞いたことを参考にして、私もよいお婆ちゃんになりたいと思ひ、いつも頭の中に刻み

込んでいることがあります。それは「思いやりの心、感謝の心を忘れず、そして態度であらわす」ということです。

「ありがとう」「すみません」などの気持ちを言葉で表わすだけでも、私だけでなく言われた相手の方もきっと気分がよくなるものだと確信しています。

私は今、お婆ちゃんになる準備期間だと思ひますがよいお婆ちゃんになるために、今までのようにまた、それ以上に老人の方々に心暖かく接していきたいと思ひます。

常住坐臥 惜しみなく

間地

永瀬 キヨ(62)

今の日本の繁栄も個々の家庭の幸福も、みな現在の七十、八十歳代の方達の並ならぬ努力の上に築かれたものであることを思うとき、敬老の日が設けられてみんなでお祝いすることは誠に結構なことであると思



います。心からお祝ひしたいと思ひます。

でも、老いは当り前のことなのですけれど、いつか老いていくことの淋しき、残念さを感じます。

私はリハビリテーションの病院に入院している母をよく訪ねていきますが、車椅子で生活している方々の生き様をみて、幸せともいえるし、お気の毒ともいえるし、自分も遠からずそうなるかも知れぬと思ったりし、この頃、若い時とはまた違った思いで、それをみつめます。

暁の病廊でじつと合掌している人、微笑んで会釈を

形の上だけではなく、常住坐臥惜しみなく、優しくできるだけのことをしてあげたく思うのであります。

若く老ゆる ためには

引野

清水 新八(65)



敬老とは辞典によれば、老人を敬い、いたわることと書いてある。

老人がいたわられていることは事実であり、そうされることを当然のように思っているようである。しかし、本当に敬われているだろうか。いたわられることと敬われることは別のことであり、敬われることは難しいことである。

老人は一つだけ若い人の

それは人生経験の貴重な年輪である。経験を通して少しでも適切なアドバイスをする事ができれば、敬われることの一つであるのではなからうか。

女優の山田五十鈴さんはある対談で「わたしは老後を美しく老いたい」といつていた。老人という暗くしめっぽいイメージを一掃した素晴らしいことばである。

わたしもそうありたいと同感である。

老人は勿論、わたしも含めてだが、敬老を求めているのではない。口はばつたいい方をすれば「敬老される老人になるよう、自からつとめなければならぬ」のではないだろうか。

そのためには老人自身が必要だろう。若くなる必要がある。私は若く老いたいと思っている。若く老いることは心身ともに健康で明るい、いつも若々しい感覚をもって

ふるさとを愛し 先祖を大切に

平野

中元 直(77)



敬老の日制定以来二十一年目がおとすれました。昨年二十周年記念祝賀会が大分文化会館で開催され、老人クラブを代表して参加いたしました。

私は敬老の日を迎えること、今年で八回目となります。毎年村の案内で、各地区において、祝宴が開催され、小学生等のもてなし、婦人会生徒の舞踊などで、大変賑やかで、私たち老人は大変喜んでおります。

明治四十年生れで今年喜寿を迎え、県知事から金盃御祝詞、村から御祝品をいただきました。

老いた私たちこんなにまで

していただいて実にもったいない思いで一杯です。

終戦後の今日、物資は豊富に出まわり、何一つ不自由と思うことはありません。しかし、時には物を粗末にし、使いすてのものを見受けまます。明治生れの私たちにとりましては、物不足の時代を考えると実にもったいない気がいたします。

これも世のならわしかと考えておりますが、もう少しもの大切さを考えて大事に心をこめて取り扱ってほしいと思います。

若い世代の方々にお願いがあります。

私たちは中津江に生れ、育ったものです。村を愛してください。

村にいる人も、離れている人も友だちとの交流はたえまなく、また、先祖の供養も忘れないでください。

ふるさと中津江村を大事にしてもらいたいものです。

これが私たち老人の気持ちなのです。



中年からの心の健康学

「ストップ・ザ・老化」に打ち勝つ

あなたは、一つのこと
熱中できますか？

仕事でも趣味でも、何か
に没頭することのできる人
は、老年期に陥りがちな精
神的に不健康な状態に対す
る素晴らしい予防手段を持
っていることになりました。

なかでも、読書をする習
慣を持ち続けることができ
る人は「ストップ・ザ・老
化」作戦の最高の武器を持
っているといえましょう。

頭脳の若さを保つために
は、絶えず知的刺激を与え
続ける必要があります。

知的刺激を受けるには、
目(視覚)と耳(聴覚)とがあ
りますが、最も効果的なの



は、視覚からとり入れる読
書だといわれます。

一般的にいつて、読むよ
り聞くほうが、ずっと楽で
す。

しかし、それだけに人の話
というのは、聞いているほ
らも続けやすい方法だとい

「ストップ・ザ・老化」作戦

知的刺激

読書や音楽で頭を使おう

聖マリアンナ医科大学
神経精神科教授

長谷川和夫

うは受け身の状態のまま
です。

これに対して、読書は、
自分に読むという意志がな
ければ読むことはできませ
ん。理解しようという気持
ちがなければ、読み続ける
ことができません。

読書は、若さを保つ上で
最も大切な能動的な態度を
養い、これが刺激となって
脳を活性化させるのです。

脳の中で、人間の聴覚を
つかさどるのは側頭葉、視
覚は後頭葉ですが、年をと
ると、脳の萎縮は後頭葉よ
り側頭葉のほうが進行が速
いのが普通です。

ですから、年をとっても
あまり萎縮していかない後頭
葉を使う読書のほうが、頭
への刺激として効果的であ
るし、さらに年をとってか
らも続けやすい方法だとい

えます。

九十六歳で亡くなった元
国鉄総裁の十河信二さんは、
晩年は目、耳、歯がすつか
りダメになり、車いすの生
活だったそうですが、たい
へんな読書家でした。

目がダメになつてい
るで、秘書の人に、本の文章
を大きな文字に書き直して
もらって読みましたが、そ
の量は、原稿用紙で月二千

枚になつたとい
います。頭
は最後まで現役だ
ったとい
えます。

読むことよりも、さらに
良いのは書くことです。日
記や手紙を書く習慣を持
っていることは、心の老化防
止の上で大切な武器を持
っていることになりましょ
う。

脳の老化を防ぐという観
点から、ぜひお勧めしたい
のが音楽を聴くことです。
いや、聴くのもいいので
すが、さらに効果的なのは、
できれば自分で演奏するこ
とです。

音楽を自分で奏するため
には、大脳のいろいろな機
能を用いることが必要にな
ります。

音譜を読む視覚、音符の記
憶、それを理解する知能な
どを、どんどん刺激します。
さらに演奏するためには、
手や指を動かさなくてはな
りませんが、このことも脳
に刺激を与えます。絵や彫
刻についても同じことがい
えます。

うまい、へたは考える必
要ありません。要は、あな
たの方法でやってみること
です。意外な面で自分の隠
れた才能を発見し、人生が
楽しくなるかもしれません。
それが同時に、老化防止に
つながるのですから文字ど
おり一石二鳥ということ
ですね。



雇用保険制度 が改正されました

雇用保険制度が昭和59年8月1日から次のとおり改正されました。雇用失業情勢の変化に対応して失業した方が一日も早く再就職できるようにとの主旨で改正されたものです。

- ① 失業給付を受けられる日数が変更されます。
従来は年齢により区分されていましたが、今度は年齢と併せて勤務時間も加味して決められます。
- ② 早期に再就職した受給者には再就職手当が支給されます。
- ③ 65歳を超えて引き続き雇用されている方(高年齢継続被保険者)には一時金として、高年齢求職者給付金が支給されます。
- ④ 65歳以上で新たに雇用される方は被保険者になりません。ただし、一定の要件を満たす方については、本人の希望により公共職業安定所長の認可を受けて一回限り高年齢継続被保険者となり、一律に基本手当の50日分が給付金として支給されます。
- ⑤ 退職の理由によって失業給付の支給が停止される期間が一ヵ月以上二ヵ月の範囲となっていました。今後は一律三ヵ月となります。
- ⑥ 賃金日額の算出の基礎となる賃金の範囲が変更されるとともに、失業給付の額が引き上げられます。
- ⑦ 保険料の免除年齢が昭和60年4月より64歳以上となります。

詳しいことについては、日田公共職業安定所(TEL 23-4123)までお問い合わせください。

ヤマの灯は消えた②

かくして鯛生金山は再開の夢もむなしく、ついに昭和四十七年完全に閉鎖し、明治二十七年以来の金山も輝かしい八十年の歴史を閉じることになった。

時を同じくして、ちょうどその頃、中津江村には下釜、松原ダムが完成し、水没者の移転が起っていたが、鯛生金山の閉山による人口流出と重なり、一挙に人口が激減し、過疎の道をたどることになった。昭和三十五年金山再の時には五千人

を数えた村の人口は二千八百人に減り、昭和五十年には二千百人、五十五年には一千八百人と全国一過疎率の高い村に転落する。特に金山と盛衰を共にしてきた鯛生地

区は人口減少がはなはだしく、従業員住宅、金山事務所、工場、製錬所など金山跡地は廃墟と化し、沈滞の極に達した。小学校も生徒数数十名になり、かつて金山再開のとき

独立した鯛生中学校も四名余となり、中学校教育の使命を将来達成できない状況に追いこまれ、ついに昭和五十三年、栃野地区に津江中学校として統合されることとなった。

昭和四十六年に村長に就任した私は、それ以来村政の重要施策として、下釜ダムの完成した後の村づくりを如何にするか、金山閉鎖の鯛生地区の振興と如何にするか、金山の跡地をどう

随想

よみがえる金山 4

斉藤隆一

地に金山に代わるものをとの意見もあつたが、適当な企業もみつからず、わずかに、低賃金で女子労働者を必要とする縫製会社程度であつた。

こうして昭和五十年ごろから何とかして金山跡地を利用して、村づくりをした

利用するか、鉦碎堆積場などの鉦害防止対策をどうするかといった問題に、真剣に取り組むことになる。

最初は堆積場跡を農用地として利用、あるいは、事務所付近を工場用地として借用などといった方法を申し出て、福岡の鯛生鋳業

本社にたびたび出向していた。後に住友金属鋳山の厚意により、中津江村にある鯛生鋳業の土地を含む資産一切を無償で譲渡を受けることになった。





秋の虫

「虫という字は、昔は『蟲』と書いたんですってね。虫がいったいだから虫の字を三つも書いたのかしら」と、ある小学生が言ったそうです。もう忘れてかけている古い字ですが、なるほど虫がにぎやかに鳴いているようでもあり、ウジヤウジヤと蠢(うごめ)いているような感じでもあります。

チンチンと鉦(かね)をたたくように鳴くカネタタキ。ガチャガチャと馬がくつわを鳴らすような音をたてるクツワムシ。ウマオイは、スイツチヨという音が、馬をしかる時に舌うちする音と似ているからこの名があるとか。コオロギは「肩させ裾(すそ)させ」と鳴いて秋の深まりを知らせているのだとも言います。スズムシとマツムシの名は、平安時代には、今と反対だっ



たとか。確かに、チンチロリンというマツムシの音は鈴みたいですし、リーンリンというスズムシの音は松風を思わせますから、反対の方が良かったのかもしれない。

風流な日本人は、昔から虫を愛していました。中世京都の嵯峨野辺りでは「虫聞き」が年中行事になっていたりとか。江戸時代には、虫売りが、格子の屋台に虫かごを下げて町を売り歩いていました。今、デ

パートの金魚売り場辺りで、スズムシ、マツムシ、クツワムシなどを売っていますが虫売りは昔からあったのです。寛政年間(一七八九〜一八〇二)には虫屋が人工飼育していたとも言われます。虫の音(愛(め))で優雅な心をいつまでも失いたくないものです。

愛犬は正しい飼い方を!!

あなたは犬の正しい飼い方をしていますか。

大分県内で、犬に咬まれる事件が毎年一、〇〇〇件発生し、そのうち約七〇%が飼い犬によるものです。

また、犬についての苦情も毎年かなりの件数になっています。犬を飼っている方は次のことを守り、犬による人などへの危害を防止してください。

- ① 狂犬病は国内での発生はありませんが、諸外国では毎年多くの人が死亡しています。諸外国との交流がひんぱんに行なわれる現在ではいつ恐い狂犬病が入ってくるかわかりません。
- ② 毎年一回の登録と毎年二回の予防注射を必ず受けましょう。

しょう。

② 放し飼いはやめましょう。犬は檻に入れるか、綱等でつなぎ、場所は玄関や他人の出入りするところは避けましょう。

特に秋田犬、土佐犬などの大型犬を飼っている方は事故防止に万全を期しましょう。

③ 公共の場所、他人の土地等を糞尿で汚さないよう注意しましょう。

④ 犬を捨てることは野犬を増やすことになるので、絶対にやめ、犬を飼えなくなったら、保健所、役場に相談しましょう。

⑤ 毎日、犬の引き運動をしましょう。犬の運動は犬を制御できる人がしましょう。

84明日をつくる先端技術と工業展

84大分明日をつくる先端技術と工業展が開催されます。

これは県内の産業の現状と未来を切り開く先端技術産業の実態、将来の姿を展示するものです。

また同時に「豊の国物産

★会場 昭和59年10月6日
10月10日

★場所 大分市裏川公園特設会場

雑記

年をとるといふことは、思慮深くなるという面では素晴らしいことですが、体力的には確実に落ちてきます。その一つの例として、ソフトボールなどしているとき以前より打球が飛ばなくなってきたとか、このくらいは動くことができたなどと思うことはしばしばです。

年配の方が、体力が落ちたといってきたとき、私は自分は絶対そういふことはないと思っていました。その言葉を現実に理解することができました。

これからスポーツシーズンになります。年齢なりに体力を維持して、うんにやそれ以上にがんばりたいと思います。

先日、ラジオである人が、毎日走ることは必ずしも体力づくりにはならない。人にはそれぞれ体質があり、その体質にあった体力づくりをすべきだ。これは私の体験からです。といっていました。

といふことは、体力づくりする前に自分自身を知れということでしょうか。